

NEWS RELEASE

報道関係各位

平成 27 年 6 月 1 日

ギガビット・インテリジェント・スタックブルスイッチ 「CentreCOM x510L シリーズ」をリリース

アライドテレシス株式会社(本社 東京都品川区、代表取締役社長 大嶋章禎)は、ギガビット・インテリジェント・スタックブルスイッチ「CentreCOM x510L シリーズ」の出荷を 6 月 8 日から開始します。また、あわせて同シリーズの文教市場向け、アカデミック製品をリリースします。

CentreCOM x510L シリーズは、Non-PoE+モデルや PoE+ (IEEE 802.3at 対応) モデルをラインナップするギガビット・インテリジェント・スタックブルスイッチです。AT-x510L-28GT は 10/100/1000BASE-T ポートを 24 ポート、AT-x510L-52GT は 10/100/1000BASE-T ポートを 48 ポート装備した Non-PoE モデル、AT-x510L-28GP は 10/100/1000BASE-T ポートを 24 ポート、AT-x510L-52GP は 10/100/1000BASE-T ポートを 48 ポート装備した PoE+対応モデル、全モデルに 4 つの SFP/SFP+スロット(2 スロットはスタックポートとの兼用)を搭載しています。

セキュリティ・認証・省エネ機能などの豊富なレイヤー2Plus 機能をサポートしているため、中・大規模ネットワークのエッジスイッチとして使用した場合、ネットワークエッジのインテリジェント化を最適なコストで実現します。またスタティックルーティングや最大 4 台までの VCS (Virtual Chassis Stack) をサポートしており、ディストリビューションスイッチとしても十分な性能を有しています。

全世界で多くの導入実績を持つ AlliedWare Plus (AW+) を採用しており、高い堅牢性と高度な機能セットを提供するだけでなく、アライドテレシス独自の Allied Telesis Management Framework (AMF) に対応するため、他アライドテレシス社製スイッチやルーターと統合管理を容易に実現できます。

【主な特長】

1) AlliedWare Plus (AW+)

機能ごとのモジュールに分割されており、単一の障害が与える影響範囲を最小限に抑えることが可能です。これにより、旧来方式の製品と比べシステム全体の可用性が格段に高まります。また、業界標準のコマンド体系に準拠し、他社製品からの移行においても、エンジニアの教育にかかる時間と経費を大幅に削減することができます。

2) ネットワークインフラのユニファイド化

Allied Telesis Management Framework (AMF) に対応します。AMF は、ネットワーク上のスイッチやルーターを仮想的な 1 台の機器として統合管理し、管理・運用の「一元化」、「簡素化」、「自律化」によって、管理・運用に関わるコストの削減を実現します。

3) EPSR

EPSR (RFC3619) は、レイヤー2 レベルでの障害の検出と経路の切り替えをより高速に行います (最短 50 ミリ秒未満)。また、EPSR スーパーループプリベンション (EPSR-SLP)、EPSR エンハンストリカバリー、独自開発のトポロジー変更時における Query 要求機能などにより、マルチキャストアプリケーションへの親和性を高め、かつ二重障害時をも考慮した可用性の高いリングネットワークの構築も可能です。

4) VCS (バーチャルシャーシスタック)

複数のスイッチを双方向 40Gbps の帯域幅を持つ専用のスタックモジュール「AT-StackXS/1.0」で接続することにより、1 台の仮想スイッチとして扱うことができます。VCS グループは、最大 4 台の x510L シリーズを自由に組み合わせ構築できます。スタック接続されたスイッチはバーチャル IP アドレス/MAC アドレスを用いて IP アドレス/MAC アドレスを共有し、かつ、L2 テーブル、QoS、アクセスリストなどの各種情報を同期することで VCS 構成時のマスター/スレーブの高速切替を実現した VCS ファストフェイルオーバー (VCS-FF) に対応しています。よって、仮に 1 台に障害が発生しても運用継続が可能となり、ネットワークダウン・セッションダウンにシビアな環境やアプリケーションへの適応が可能となります。また、VCS で接続されたスイッチはオールアクテ

ィブで稼動するため、ネットワーク資産の有効活用化も実現します。

5)PoE+ (IEEE 802.3at) をサポート

PoE モデルの AT-x510L-28GP/ AT-x510L-52GP は、従来の PoE (IEEE 802.3af) に加え、高容量給電が可能な PoE+ (IEEE 802.3at) に対応しています。装置全体として、185W まで給電可能なため、PoE+対応無線 LAN アクセスポイントやネットワークカメラ等の様々な PoE+受電機器が接続可能です。クラス 3 (15.4W) の受電機器を接続する場合、12 ポートまで同時給電可能です。

6)充実したセキュリティー機能

同一ポート上で IEEE 802.1X 認証/Web 認証/MAC アドレスベース認証の混在を可能とする Tri-Auth 機能や、同一ポート上でユーザーごとに別々の認証方式で認証し、かつ異なる VLAN を動的に付与するマルチプルダイナミック VLAN 機能など様々な認証機能に対応し、柔軟な認証環境を実現します。また、通信内容を暗号化し、安全なリモートアクセス環境を実現する SSH や、ネットワークの集中管理・運用面においても安全性と利便性・運用性を両立する SNMPv3 の暗号化・認証機能など、様々なセキュリティー機能をサポートしています。

7)ループガード

LDF や MAC スラッシング検出など多彩なループガード機能により、接続ミスなどで発生したネットワークループを自動検出し、設定した動作 (ポートディセーブルなど) を自動実行するループガードに対応しています。

また、オプション (別売) の CentreCOM x510L シリーズ用アプリケーションライセンス「AT-x510L-FL03」を導入することで、UDLD に対応します。

8) 10 ギガビットイーサネットモジュール (SFP+) に対応

オプション (別売) の CentreCOM x510L シリーズ用 10G ライセンス「AT-x510L-FL07」を導入することで、高速/大容量の 10 ギガビットイーサネットに対応します。

《新製品》

製品名	標準価格 (税別)	リリース予定日
AT-x510L-28GT	¥250,000	6月8日
AT-x510L-52GT	¥440,000	6月8日
AT-x510L-28GP	¥320,000	6月8日
AT-x510L-52GP	¥500,000	6月8日
AT-x510L-FL03	¥60,000	6月8日
AT-x510L-FL07	¥60,000	6月8日

・アカデミック製品

AT-x510L-28GT-T5	¥225,000	6月8日
AT-x510L-52GT-T5	¥396,000	6月8日
AT-x510L-28GP-T5	¥288,000	6月8日
AT-x510L-52GP-T5	¥450,000	6月8日

<<製品に関するお問い合わせ>>

0120-860442

<http://www.allied-teleasis.co.jp>

アライドテレシス株式会社

<<ニュースリリースに対するお問い合わせ>>

マーケティング・コミュニケーション部 田中 利道

Tel:03-5437-6042 E-Mail: totanaka@allied-teleasis.co.jp

東京都品川区西五反田 7-21-11 第 2 TOC ビル